“ちばの魅力”を世界にアピール！ Spread the charm of Chiba around the world!

日本百選 of ちば

千葉県PRマスコットキャラクター チーバくん
千葉県許諾 第A3-11号

◆今回の日本百選

第26回 ふるさとの駅100選

上総亀山駅（かずさ） 君津市

日本百選 of ちば

ふるさとの駅100選とは?

「ふるさとの駅100選」は、鉄道と旅の写真家南正時氏が旅の途中に印象に残った駅を書籍で紹介した100選。
【1995年(平成7年)10月発行　淡交社】
県内では、君津市のJR久留里線「上総亀山駅」のほか、銚子市の銚子電鉄「外川駅」と大多喜町の小湊鉄道／いすみ鉄道「上総中野駅」が選定されています。

君津市の上総亀山駅(かずさ)は「ふるさとの駅100選」に選定されています。

JR東日本旅客鉄道株式会社
久留里駅
駅　長　齋藤　聡さん

今回の日本百選は、鉄道と旅の写真家南正時(みなみまさとき)氏が“いつか行きたい…”「ふるさとの駅100選」という書籍で紹介しているJR久留里線「上総亀山駅」。書籍の発行は1995年(平成7年)10月と、今から25年前のことなのでまだ上総亀山駅が有人駅で「タブレット閉そく式※」を採用していた時代です。車両もJRでも旧形に属する「キハ30形」のクリーム色の車両で、レール端にある「車止め」と共に写真で紹介されています。

現在のJR久留里線「上総亀山駅」は、無人駅です。2012年(平成24年)3月に「タブレット閉そく式」から「特殊自動閉そく式」に更新されたのと同時に無人駅になりました。無人駅になっても久留里駅職員が線路内も含め日常管理をしていて、最終車両が折り返しで始発車両になるため夜間滞泊するので乗務員の宿泊所は別棟で現在もほぼ毎日使用されています。また、現在JR久留里線を走行している車両は、県内のJR線の中では唯一の気動車(ディーゼルカー)「キハE130系」で、個性あふれる黄・緑・青を基調にしたカラフルなボディーカラーに塗装されています。

上総亀山駅は、標高92.9mでJR東日本千葉支社内で最も標高の高い位置にあります。駅舎は、1936年(昭和11年)頃に建てられたもので、何度か外壁を修繕したものの骨格本体は建設当時のままの形で残っています。昭和の時代に建てられた国鉄の木造駅舎の基本形で、人気もあり多くのマニアが注目している駅舎のひとつです。

平日の日中は、利用する方が少ない非電化のローカル線ですが、紅葉が美しいこれからの季節に亀山湖方面へお越しの際は、JR久留里線をご利用していただき、のんびりとした里山の終着駅「上総亀山駅」の情緒溢れる雰囲気を思う存分お楽しみください。

▲乗降客はホームから、線路を渡り改札へ

▲昭和の面影が残る駅舎

▲終着駅の風情を漂わせるレールの行き止まりにある「車止め」

※「タブレット閉そく」とは、同じ線路に2つ以上の列車が走って衝突する事を防ぐために、金属製の円盤(タブレット・通行票)を持った列車だけが線路を走る仕組みです。それを運用するためには、交換する人員とタブレット閉そく機が必要です。上総亀山駅でもタブレット閉そく機からは、昔懐かしい合図ベルの音が「チン!」と駅内に響いていたそうです。その閉そくシステムの自動化により無人駅になりました。

▲タブレット交換の様子

“いつか行きたい…ふるさとの駅”にふさわしい、のどかな風景の中に溶け込む「上総亀山駅」。

上総亀山駅発の車両は、土日も平日も同様で1日に9本あります。早朝6時台から8時台までは4本、5本目の14時台発までは、5時間以上も空いてしまいます。この5時間はとても平和な時が流れ「駅猫」達の天下となり、ローカル線ならではのとても穏やかな光景を見ることができます。駅舎から少し離れた場所にある終着駅のシンボルとも言える「車止め」あたりは、雑草に覆われている時期もあるそうですが、今は久留里線職員や地域住民の手で綺麗に刈り取られ存在感を増しています。都会では当たり前のSuicaやPasmoは、JR久留里線では使えませんが、流れる空気感にとても癒されます。最終は21時14分です。最終車両が発車し、21時59分の車両が到着すれば地域住民と共に過ごしてきた終着駅「上総亀山駅」の1日は、まもなく消灯時間になります。

▲昭和の面影が随所に残る駅舎内

▲色鮮やかな花が駅の各所に

▲駅舎脇の雑草を刈る近所の住人

▲人懐っこい「駅猫」ものんびり!

▲無人駅には欠かせない乗車駅証明書発行機

▲駅構内の富士山を模したオブジェ

▲駅の横にある亀山地区の「観光案内図」

亀山湖周辺紅葉のハイキングコース

駅近くの亀山湖周辺は、年間を通して楽しめる行楽エリアで、特に秋の紅葉が圧巻の光景!!

「上総亀山駅」近くの亀山湖周辺は、関東エリアで一番遅い紅葉スポットが多く、そのほとんどは12月上旬まで楽しめます。また、特別観光放流を年に数回行っている「亀山ダム」や「亀山温泉ホテル」も徒歩圏内にあり、亀山温泉ホテルでは、宿泊以外に温泉でのんびりできる日帰り休憩やレンタサイクルでの亀山湖畔サイクリングなど様々なプランがあります。

▲年間を通して訪れる釣り人

▲亀山ダム特別放流見学(毎年5月、11月)
※2020年11月は中止。

▲亀山湖周辺の紅葉は12月になっても楽しめます。(見頃:11月下旬〜12月上旬)

▲月毛地区湖畔公園の桜(春期)

▲亀山湖紅葉クルーズ(2020年開催予定)

▲亀山湖上祭(毎年8月)

●問い合わせ／**君津市経済部経済振興課** 君津市久保2-13-1 TEL.0439-56-1325

片倉ダム周辺地域

▲片倉ダムと笹川湖

片倉ダム建設で生まれた「笹川湖」周辺には、ダム建設の歴史や地域の情報を展示している「片倉ダム記念館」や 地元君津の四季折々の新鮮な農水産物、お土産、工芸品が並ぶ直売所“きみつふるさと物産館”「道の駅ふれあいパーク・きみつ」があります。

▲片倉ダム記念館

▲道の駅ふれあいパーク・きみつ

▲清水渓流広場（夏季のほたる）

▲清水渓流広場の紅葉

●インスタ映えするパワースポット

清水渓流広場

濃溝の滝・亀岩の洞窟

清水渓流広場は、季節ごとの景色が様々で年間を通して楽しめる自然公園です。みどころは、洞窟から差し込む光が水面に反射し、ハート形を描き出す写真がSNSを中心に話題となった「濃溝の滝・亀岩の洞窟」。この光景を見ることができるのは、3月と9月のお彼岸時期、早朝の時間帯といわれています。さらに、洞窟近くの遊歩道には開運福寿の音が響く「幸運の鐘」があります。

また、初夏には蛍が舞い飛び、秋には紅葉が綺麗に色付くなど、季節によって様々な顔を見せてくれます。

※崩落の危険により立ち入り禁止となっているため、現在洞窟正面からの写真撮影はできません。

●問い合わせ／**君津市経済部経済振興課**　君津市久保2-13-1　TEL.0439-56-1325

上総亀山駅周辺おすすめグルメ情報！

房総半島の真ん中にある山の中の養鶏場です。

西野直売所Kokko

首都圏の生協をはじめ、地元スーパー、飲食店に広く安心・安全・美味しい“菜の花たまご”をお届けしている鶏卵生産メーカー「株式会社菜の花エッグ」の直売所です。新鮮な生みたて玉子とその美味しい玉子を使ったスイーツを販売しています。

おすすめ商品

◉菜の花たまごの舞プリン
プレーン（6個）¥2,500（税・送料込）

毎日売り切れてしまうほど大人気。濃厚なのに食べた後のべた付きがなく甘さ控えめです。玉子の力と微妙な温度設定で固めた栄養満点のプリンで、食事代わりにもなります。

西野直売所Kokko
君津市山滝野1122
TEL.0439-29-2782

●定 休 日　水曜日
●営業時間　8:30 ～ 17:30

※商品はWebサイトからも購入することができます。
http://nanohana-egg.co.jp/

株式会社菜の花エッグ
君津市山滝野1121　TEL.0439-29-2880

京葉銀行
君津支店
君津市東坂田1-3-3-101
TEL.0439-52-9111

《日本百選 of ちば》今月の誌上クイズ

※答えは、京葉銀行のホームページにある、「日本百選 of ちば」の第26回をご覧ください。

今回紹介したJR久留里線は、営業キロ32.2kmに14の駅があります。特集した終着駅の「上総亀山駅」をはじめほとんどが無人駅です。有人駅は3駅あり、始発駅の「木更津駅」と名水で有名な「久留里駅」。もうひとつ久留里駅と同様に久留里線内で列車交換が可能な有人駅があります。

さて、その駅名はどれでしょうか？　次の3つの中から正解を1つ選んでください。

① 横　田　駅
② 馬来田（まくた）駅
③ 小櫃（おびつ）駅

取材協力・写真提供・撮影協力／東日本旅客鉄道株式会社千葉支社　君津市経済部経済振興課　株式会社菜の花エッグ

2020.11
（次回発行／2020年12月21日）

正解は→① 横　田　駅

京葉銀行

ホームページでもご覧いただけます。
京葉銀行　情報誌　検索

LINEからも「日本百選 of ちば」を配信しています。
LINE 公式アカウント